



新任部長のごあいさつ



石澤 啓介
(いしづわ けいすけ)
薬剤部長

- 1974年(昭和49年)生まれ
 - 1997年(平成9年)岡山大学薬学部薬学科卒業
 - 1999年(平成11年)
岡山大学大学院薬学研究科修士課程修了
 - 2004年(平成16年)
徳島大学大学院医学研究科博士課程修了
 - 2014年(平成26年)教授就任
- 専門分野
- 薬理学 ●医療薬学

安全で最適な薬物療法をサポートする

病気を治療するために必要であり、私たちの身近にある“くすり”。薬剤師は薬の専門家として、患者さんが安全、安心に最適な薬物治療を受けて頂けるよう日々努力しています。薬剤師が関わる医療は多岐にわたり、薬の調剤や適正管理、患者さんに対する薬の飲み方・使い方の説明、副作用・相互作用チェックなど、さまざまな業務を行っています。

大学病院という性質上、薬剤部は臨床業務のみならず、学生教育や研究にも積極的に取り組んでいます。当院薬剤部は医学部、歯学部、薬学部と隣接しており、種々の医療スタッフや医療系学生、研究者とコミュニケーションが取りやすいため、大変恵まれた環境の中で臨床・教育・研究に従事しています。高い倫理観を持つ医療人育成、最先端の医学薬学研究は薬剤部に課せられた使命であると考え、特に次世代を担う専門性の高い薬剤師養成に力を注いでいきたいと思います。

薬剤部は現在50名余りが所属する院内でも有数の大所帯です。薬剤部長として個々の薬剤師のプロ意識を促し、病院において“薬あるところに薬剤師あり”をモットーに、医師、看護師など他職種と連携してチーム医療に貢献していきたいと思います。